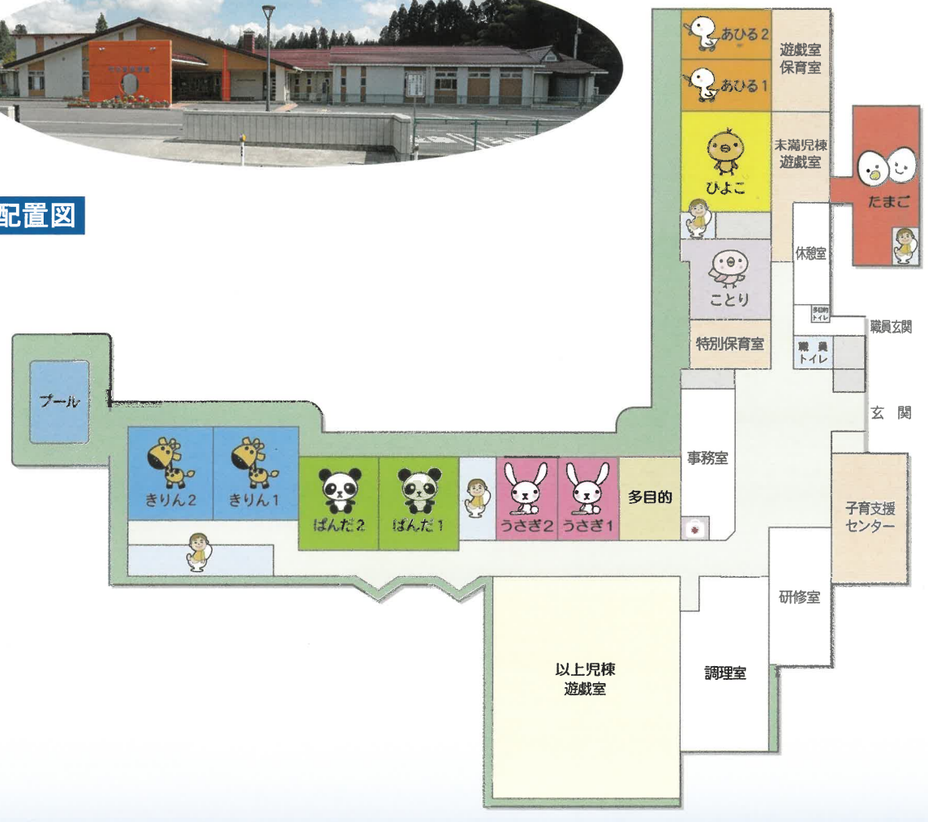
施設配置図



令和７年度　竹の友幼児園入園（見込みを含む）児童・職員　（令和７年４月１日現在）

年齢	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	計	充足率（%）
区分	たまご・ことり・ひよこ		あひる	うさぎ	ぱんだ	きりん		
定員	２３人	３０人	４５人	６０人	６０人	６０人	２７８人	
新入園児	１０	８	６	１	１	０	２６	５７．９
在園児	０	１４	２６	３４	２３	３８	１３５	
入園見込みを含む園児数	１０	２２	３２	３５	２４	３８	１６１	

クラス名	たまご	ことり	ひよこ	あ1	あ2	う1	う2	ぱ1	ぱ2	き1	き2	計	充足率（%）
4/1 現在園児数	5	8	12	16	16	18	17	24		19	19	154	５５．４

職員：園長 熊倉良子（支援センター長兼務）　副園長 山吉久美子　副参事 小林亨
主任保育教諭 外山直子　吉澤幸恵
保育教諭等　３８名（含：町子育て支援センター職員 ２名　特別支援コーディネーター １名）
看護師、管理栄養士、調理師、庶務、管理員、運転手 １３名　　保育補助員 １５名

たまご組　ことり組　ひよこ組　あひる組　うさぎ組　ぱんだ組　きりん組

令和7年度　認定こども園
田上町立竹の友幼児園

〒 959-1503　田上町大字原ヶ崎新田 1978 番地 1
E-mail　takenotomo@town.tagami.lg.jp
TEL 0256-41-5530　　Fax 0256-41-5140

併設施設　田上町子育て支援センター
E-mail　nikoniko@town.tagami.lg.jp
http://www.town.tagami.niigata.jp
TEL 0256-41-5535　　Fax 0256-41-5145

『田上の12か年教育』

◎ 志をもって意欲的に学び自律と思いやりをもつたくましい子どもの育成

『教育保育目標』

心もからだも健康な子ども

○意欲をもって行動する子ども
○豊かな感性をもった子ども
○友達と仲良く遊ぶ子ども
○丈夫で元気な子ども
○気持ちや考えを伝える子ども

『幼児園の役割』

○未来を生きる、子どもの基盤づくり
○自らのアイデンティティーづくり　の支援

『保育者の役割』

○自発的な遊びと生活を支える安心･安全の基地
『**愛着形成**』･･･発達の基盤になる安心感の保障
・子どもの心のよりどころ、守ってもらえる安心感の醸成
・その子の良さや特性を認め、伸長する教育･保育活動
○自己実現を支える適時適切な他者との関与
『**非認知能力の育成**』･･･その子らしい人格形成につながる社会情動スキルの育成
・主体的な生活や自発的な遊びを中軸にした教育･保育活動

『具体化する4つの重点取組』

① 保育者の成長･･･保育の質を高める『子ども理解と子どもからの学び』
② 子どもを主体にした遊びや生活の保障･･･遊びたくなる環境構成と自己実現につながる他者との関与
③ 個性･特性を認め伸ばす支援･･･一人ひとりの姿から考え支援していくオーダーメイドの保育
④ 家庭･関連機関との連携した『開かれた園』･･･子どもの良さや発達の姿を共有する家庭連携

『研修テーマに基づく実践』

「子ども主体の遊びと生活を支える支援」
～他者との関わりを大切にして～
○ 学年テーマをもとに職員間の同僚性を高める実践

『10の姿』や『架け橋プログラム』をもとにした育ちのリレー

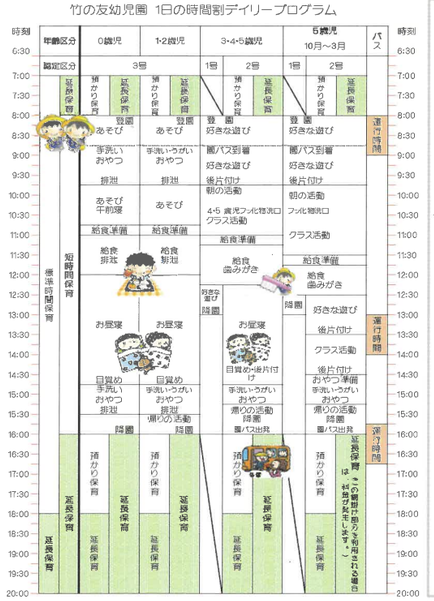
◎幼小の接続段差が小さくなるよう、子どもを主体者にした活動で自立を促す

保育・教育時間帯等

保育認定	保育必要量区分	7:00～ 8:00	13:30	16:00～18:00	18:00～20:00
1号認定			通常保育		
2号認定	保育標準時間	預かり保育(早朝)	通常保育	預かり保育	延長保育
	保育短時間	延長保育(早朝)	通常保育	延長保育	
3号認定	保育標準時間	預かり保育(早朝)	通常保育	預かり保育	
	保育短時間	延長保育(早朝)	通常保育	延長保育	

(1) 預かり保育･延長保育　就労支援として実施
(2) 土曜希望保育　平日の保育必要量区分と同じ時間帯
(3) 一時預かり保育　町外の方も利用可能　時間帯 7:00～18:00
入園していない児童対象
(4) 障害児保育 コーディネーターの配置、加配措置
(5) 乳児保育 生後３か月以上の乳児から対象

竹の友幼児園 1日の時間割デイリープログラム



食と保育

食育年間計画の目標

「食事に関心をもち、食べることを楽しみ、進んで食べようとする気持ちを育てる」

・食と健康　・食と人間関係
・いのちの育ちと食
・食と文化　・料理と食
○食育の日、給食会議の実施

安全管理

園児、職員等の生命、身体及び財産を保護するため各種マニュアルを整備し､活用する。

・総合防災計画
・消防計画（毎月の避難訓練）
・感染症等の予防、拡大防止マニュアル
・食物アレルギー対応マニュアル
・離乳食配食計画
・お散歩安全マップ
・ヒヤリハット記録の共有

竹の友の合言葉

幼児期からあいさつや優しい言葉を繰り返すことにより、コミュニケーションの基礎を培います。

保護者とともに、子どもに習慣化していきます。

① 保育者･人としての成長＝子ども理解

- 「保育者がどう育てたいか」より「子どもがどう育とうとしているか」を大切にした支援
- 子どもの変容や成長を見取り、言語化し、伝え合い、職員間で学びを生かし合う協働型研修と往還型の研鑽
- 経験の多寡によらず互いの考えの良さを認め合いながら協働する「他者リスペクト型」の職員関係
  自己中心的利他（やりたい･得意･喜ばれる）**を心掛ける職場**

② 子どもを主体にした遊びや生活の保障＝遊びは学び

- 安全・安心感の中で、主体的・創造的・情緒的な遊びが自発的に生まれ、遊びに浸りきることができる環境構成と、主体的な活動を妨げない見守りと支援
- その子の「自己実現」を促す発達の「最近接領域」を考慮した適時適切な「他者との関与（しつけや他者との交流）」
- 考えや思いを引き出し、他者との関わり合う場の構成
  （子ども会議や自己選択の機会の保障）

③ 個性･特性を伸ばす支援＝どの子もレインボーカラー

- その子の「発達の最近接領域」を見取り・見定めた支援により、自分でできたという実感や成功体験から自信をもたせ自尊感情を培う。
- ユニバーサルデザイン（どの子にも分かりやすい合理的な配慮）の理念にもとづく環境構成や話し方・見せ方の工夫
- より実効性ある個別支援計画の作成・実践・更新

④ 家庭･関連機関と連携＝「開かれた保育」

- 家庭内でも子どもの姿・良さ・特性・夢中になっていることが語られるように、日々の子どもの姿をドキュメンテーション等で積極的に伝える。
- 豊かな自然と触れ合う機会を設けたり、地域の方との交流を通したりして郷土への愛着や社会性を高める。

主な行事予定

月	行事（＊は保護者や地域の方が参加する行事）
４月	春季休園　希望保育 入園式･進級式　＊　保護者会総会　＊
５月	たけのこ掘り（５歳児）＊ こどもの日（季節行事） 野菜や花の栽培（３・４・５歳児） 保育参観＊ 歯科検診 内科健診
６月	歯みがき教室（２歳児以上）
７月	プール開き 七夕（季節行事） 田上町幼小中統一参観日（３歳児以上）＊ 個別懇談会（３歳児以上）＊
８月	夏まつり 夏季休園　希望保育
９月	観劇（２歳児以上）
１０月	親子ふれあい遊び＊ 遠足 園内就学時健診 （５歳児…歯科・眼科・耳鼻科）
１１月	歯科検診 内科健診 七五三（季節行事）
１２月	保育参観　＊ クリスマス会　＊ 冬季休園　希望保育
１月	冬季休園　希望保育 新入園児面接　＊
２月	豆まき（季節行事） 個別懇談会（２歳児以上）＊
３月	ひなまつり（季節行事） おわかれ会 卒園式　＊ 春季休園　希望保育
毎月	誕生会（園児の誕生日） えいごであそぼう（３歳児以上） 避難訓練 食育の日 絵本の時間